

「社会的な見方や考え方と思考力、判断力、表現力等」イメージ(たたき台)

※「社会的な見方や考え方」は、小・中・高等学校の各「見方や考え方」を総称する呼称である。

思考力、判断力、表現力等

社会的な見方や考え方を用いて、社会の在り方や、社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を考察する力(①)
社会的な見方や考え方を用いて、社会に見られる課題を把握して、それらの解決に向けて構想する力(②)
考察したことや構想したことを説明する力、議論する力(③④)

【高等学校】

- ① 考察する力
② 構想する力

・社会の在り方や、社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連について、概念等を活用して多面的・多角的に考察できる

・社会に見られる複雑な課題を把握して、身に付いた判断基準を根拠に解決に向けた構想ができる

地理歴史科
社会的事象の地理的な見方や考え方
位置や空間的な広がりとの関わりに着目して社会的事象を見出し

地域等の枠組みの中で、環境条件や他地域との結びつき、人間の営みなどと関連付けて

公民科

人間と社会の在り方を捉える見方や考え方
人間と社会の在り方を捉える諸概念に着目して社会的事象等を見出し

それらの事象を選択・判断の基準となる考え方と関連付けて

社会的な見方や考え方
(追究の視点や方法)

地理歴史科

社会的事象の歴史的な見方や考え方
推移や変化などに着目して社会的事象を見出し

比較して相違や共通性を明確にして原因と結果を関連付けて

- ③ 説明する力
④ 議論する力

・適切な資料・内容や表現方法を選び、社会的事象についての自分の考えを効果的に説明できる

・合意形成を視野に入れながら、社会的事象についての自分の考えを効果的に説明できる

社会との関わりを意識した課題解決的な学習の充実

【中学校】

・社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察できる

・社会に見られる課題を把握して、解決に向けて複数の立場や見方を踏まえて扱うべき

社会科

公民的分野

現代社会を捉える見方や考え方
現代社会を捉える諸概念に着目して社会的事象を見出し

現代の社会生活と関連付けて

地理的分野
社会的事象の地理的な見方や考え方
位置や空間的な広がりとの関わりに着目して社会的事象を見出し

地域等の枠組みの中で、環境条件や他地域との結びつき、人間の営みなどと関連付けて

歴史的分野

社会的事象の歴史的な見方や考え方
推移や変化などに着目して社会的事象を見出し

比較して相違や共通性を明確にして原因と結果を関連付けて

・主旨が明確になるように内容構成を考え、社会的事象についての自分の考えを論理的に説明できる

・他者の主張を踏まえたり取り入れたりして、社会的事象についての自分の考えを再構成しながら議論できる

〔第3～6学年〕

小学校

社会的事象の見方や考え方

- ・位置や空間的な広がり
- ・時期や時間の経過
- ・事象や人々の相互関係に着目して社会的事象を見出し
- ・事象を比較・分類したり総合したりして(特色)
- ・国民(人々)の生活と関連付けて(意味)

〔第1、2学年〕

生活科

思考力、表現力の基礎の育成

伝える、相互交流する、振り返るなどの表現

幼児教育

身近な物や遊具に興味を持って関わり、考えたり、試したりして工夫して遊ぶ

生活に関係の深い情報や施設などに興味や関心を持つ

感じたこと、考えたことなどを音や動きなどで表現したり、自由にかいたり、つくりたりなどする

したり、見たり、聞いたり、感じたり、考えたりなどを自分なりに言葉で表現する